

生物防除部会 2020 年度 第 1 回講演会のお知らせ

下記の通り生物防除部会 2020 年度第 1 回講演会を開催いたします。
新型コロナの感染防止のため、オンライン講演会として実施致します。
いつもの東京農業大学内ではありませんのでご注意ください。
会員に限らず、広く大勢の方にご参加いただきたくお知らせ申し上げます。

記

2020 年 12 月 17 日（木） 13 時 10 分～15 時 10 分
オンライン講演会（使用ソフト：Microsoft teams）

演題 1 「カンキツ園における広食性カブリダニを利用した ミカンサビダニの総合的防除」 土田 祐大 氏 静岡県農林技術研究所果樹研究センター

< 講演要旨 >

近年、静岡県内の一部地域ではミカンサビダニの発生が増加傾向にある。生産者からは本害虫の薬剤感受性が低下している可能性が指摘されたため、著者はミカンサビダニの累代飼育法を確立し、薬剤感受性を評価した。また、ミカンサビダニの重要な天敵としてカブリダニ類が知られており、静岡県のカンキツ園で発生する広食性カブリダニに代替餌を提供すると本害虫の密度が抑制されることを明らかにした。さらに、本天敵を活用するため、カンキツ栽培で使用する各種薬剤に対する影響を評価した。

以上の結果を基に、県内の経済栽培園において広食性カブリダニに影響の少ない薬剤の利用による保護効果に加え、接種的放飼を組み合わせた場合のミカンサビダニの防除効果を 3 年間にわたり検討した。本講演ではその結果とともに、本天敵を利用したミカンサビダニの総合的防除について考察する。

演題 2 「CBC 株式会社の欧州における Biocontrol 事業の歩みと今後の課題」 森 アリアンナ 氏 CBC 株式会社

< 講演要旨 >

CBC 欧州支社 BIOGARD Division では、BCA(Biological Control Agent)剤の開発、登録作業、そして欧州中心に各国に向けて販売事業を展開している。

取扱はオーガニック農業で利用できる資材に限定しており、フェロモン剤、微生物殺菌殺虫剤、トラップ、有機肥料、バイオスティミュラント、特殊資材など 100 種以上。本講演では、弊社の Biocontrol 事業 40 年間の歩みと共に、現在の欧州市場と今後の課題について紹介していく。

< オンライン講演会参加 申し込み要領 >

参加申込みの際は、参加申し込みされる方の所属・お名前・メールアドレスを主催者/和田哲夫のメールアドレスに送信してください。後日、招待メールを送信致します。

メールアドレス：Tetsuo.Wada@upl-ltd.com

申込締切日：12 月 10 日（木） ※定員になり次第締め切ります。（先着 100 名）